

日本雑草学会 第64回大会 プログラム

1. 会期

2025年3月24日（月）～25日（火）

2. 会場

信州大学長野キャンパス（工学部），信州大学技術総合振興センター（SASTec）
（住所：〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1）

3. 日程

3月24日（月）

9:00～ 受付（SASTec 午前1F→午後3F）

10:30～12:00 一般講演 A会場（C103教室），B会場（C102教室），C会場（C101教室）

12:00～13:00 各種委員会 A会場（C103教室），B会場（C102教室），C会場（C101教室）

13:00～14:00 ポスター発表（奇数番）E2（SASTec 3F）

14:10～15:40 一般講演 A会場（C103教室），B会場（C102教室），C会場（C101教室）

15:50～16:30 会員総会，学会賞授賞式 S会場（C200教室）

16:30～17:40 受賞講演

技術賞 受賞者：竹内 崇（北興化学工業株式会社）

業績名：水稲用除草剤テフリルトリオンの開発

座長：小林浩幸（宇都宮大学 雑草管理教育研究センター）

技術賞 受賞者：高橋明裕（日本曹達株式会社）

業績名：日本の飼料用とうもろこし栽培における除草剤トプラメゾンの開発と
外来雑草対策への貢献

座長：浅井元朗（農研機構 植物防疫研究部門）

奨励賞 受賞者：井原 希（農研機構 植物防疫研究部門）

業績名：畦畔から侵入する侵略的外来種の帰化アサガオ類および
ナガエルノゲイトウの管理技術開発に関する研究

座長：小荒井晃（農研機構 植物防疫研究部門）

奨励賞 受賞者：佐野沙樹（福井県自然保護センター）

業績名：白山国立公園における国内外来種オオバコと高山植物
ハクサンオオバコの交雑防止に関する研究

座長：渡邊 修（信州大学 農学部）

18:00～20:00 懇親会（信大工学部生協）

3月25日（火）

- 9:00～ 受付 (SASTec 3F)
- 9:20～10:50 一般講演 A会場 (C103 教室), B会場 (C102 教室), C会場 (C101 教室)
- 11:00～12:00 ポスター発表 (偶数番) E2 (SASTec 3F)
- 12:00～13:00 クロップライフジャパン (旧 JCPA 農薬工業会)
ランチョンセミナー S会場 (C200 教室)
「食料安全保障における作物保護の重要性」
各種委員会 A会場 (C103 教室), B会場 (C102 教室), C会場 (C101 教室)
- 13:10～14:40 一般公開 ミニシンポジウム S会場 (C200 教室)
「地域における難防除雑草対策の今後を考える
～植物防疫法の改正と現場における防除の実践と課題を探る～」
オーガナイザー：渡邊 修 (信州大学)
演者：黒川俊二 (京都大学)・宮原 薫 (長野県農業試験場)・
吉川 学 (福島県農業総合センター)
- 14:50～16:10 ミニシンポジウム S会場 (C200 教室)
若手集まれ！先輩にキャリアについて聞いてみよう！
若手の会主催座談会
オーガナイザー：東 建介 (エスペックミック)・泉 真隆 (京都大)・
井原 希 (農研機構)・岩本啓己 (福井県)・
佐野沙樹 (福井県)・高間梨央 (農研機構)・
丸山紀子 (千葉大)

信州大学長野(工学)キャンパス配置図

C3: 講義棟C3棟: 一般講演・総会・受賞講演会場

E1: 信州科学技術総合振興センター(SASTec): 受付・ポスター発表・企業展示

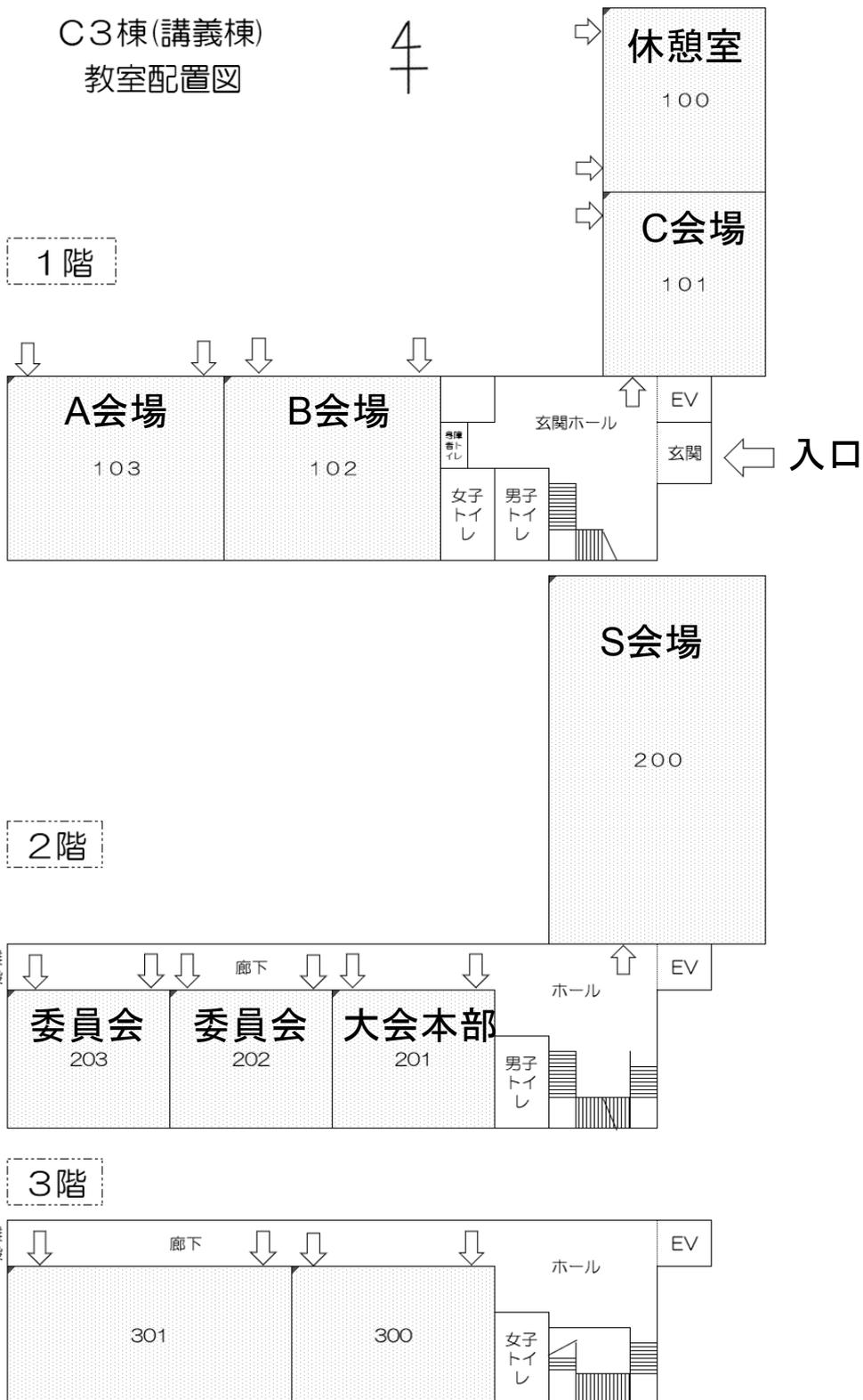
C7: 生協: 懇親会、昼食



正門

C3棟(講義棟)
教室配置図

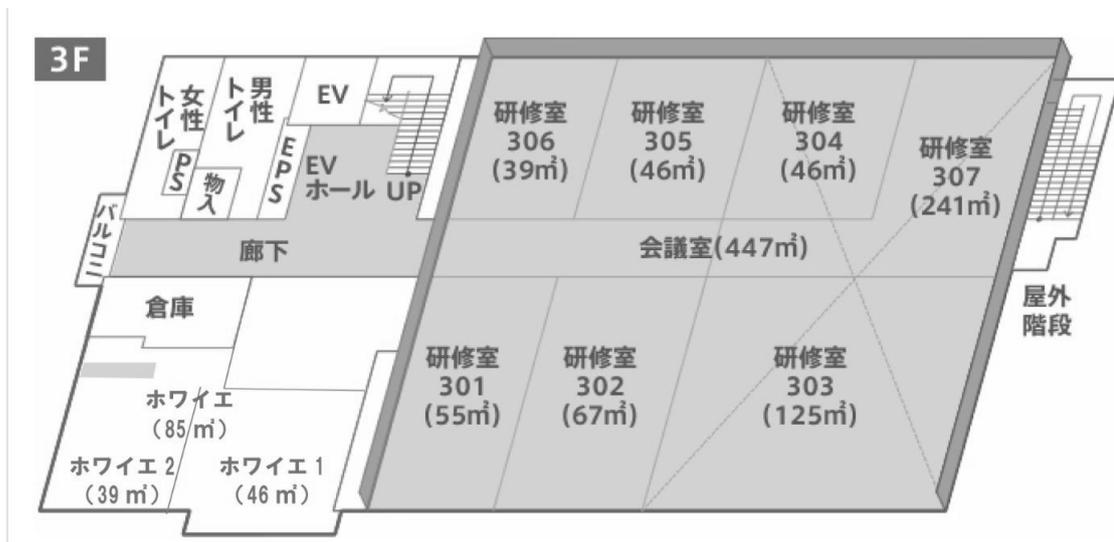
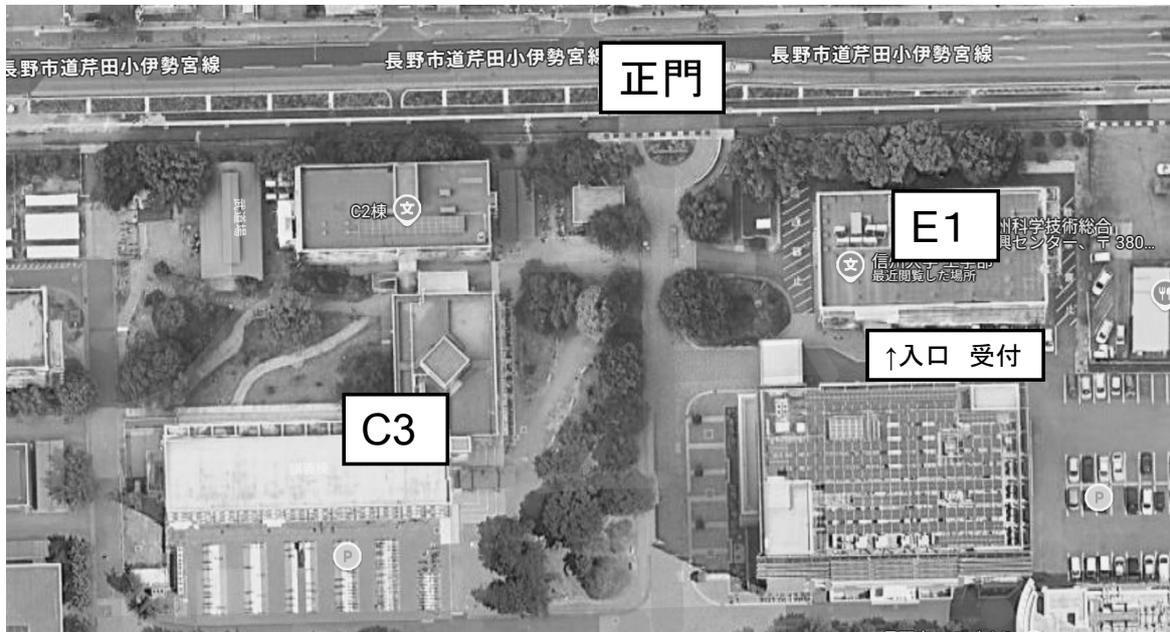
4



信州科学技術総合振興センター(SASTec) : E1

受付(3月24日午前1F玄関内→午後から3F)

ポスター発表・企業展示会場(3F)



第 64 回大会プログラム (概要版)

3月24日(月)	時間	A会場 (C3棟1階103教室)	B会場 (C3棟1階102教室)	C会場 (C3棟1階101教室)	S会場 (C3棟2階200教室)	ポスター・展示会場 (SASTec3階)	
	9:00	受付(信大工学部 SASTec 午前1階玄関内→午後から3階)					
	10:30～ 12:00	一般講演 6題	一般講演 6題	一般講演 6題	閉場	ポスター・ 企業展示の準備	
	12:00～	昼休み 各種委員会				ポスター公開 企業展示	
	13:00～ 14:00	閉場				コアタイム ・ポスター奇数番 ・展示	
		休憩(10分)					
	14:10～ 15:40	一般講演 6題	一般講演 6題	一般講演 6題	閉場	ポスター公開 企業展示	
		休憩(10分)					
	15:50～ 16:30	閉場			会員総会 学会賞授賞式		
	16:30～ 17:40				受賞者講演		
	移動						
18:00～	懇親会(信大工学部生協)						
3月25日(火)	時間	A会場 (C3棟1階103教室)	B会場 (C3棟1階102教室)	C会場 (C3棟1階101教室)	S会場 (C3棟2階200教室)	ポスター・展示会場 (SASTec3階)	
	9:00～	受付(信大工学部 SASTec 3階)					
	9:20～ 10:50	一般講演 5題	一般講演 5題	一般講演 5題 高校生発表 1題	閉場	ポスター公開 企業展示	
		休憩(10分)					
	11:00～ 12:00	閉場				コアタイム ・ポスター偶数番 ・一般公開展示	
	12:00～	昼休み 各種委員会			ランチョンセミナー	ポスター公開 企業展示	
		休憩(10分)					
	13:10～ 14:40	閉場			一般公開 ミニシンポジウム (外来植物)	ポスター・ 展示撤去	
		休憩(10分)					
14:50～ 16:10	閉場			ミニシンポジウム (若手の会)			

ミニシンポジウム・一般講演プログラム（詳細版）

※発表者に○を付しています。

※講演番号の下に*が付された発表は、ベスト講演賞の選考対象（若手による発表）です。

3月24日(月)						
受付（信大工学部 SASTec 午前1階玄関内、午後から3階）						
9:00	A会場（C3棟1階103教室）	座長	B会場（C3棟1階102教室）	座長	C会場（C3棟1階101教室）	座長
10:30	水田多年生雑草雑種サヤカグサ（仮称）の同定のための博物館所蔵腊葉標本の検討 1 ○森田 弘彦（元公財日本植物調節剤研究協会，元秋田県立大学）	保田 謙太郎（秋田県立大学）	水利施設取水口に繁茂するナガエツルノゲイトウに対する遠紫外線の防除効果 18 ○内藤 敬祐 ¹ ，石倉 明 ¹ ，四方 翔一郎 ¹ ，井原 希 ² ，植田 夏実 ² ，小荒井 晃 ² （ ¹ ウシオ電機株式会社， ² 農研機構・植物防疫研究部門）	大橋 俊子（茨城県農業総合センター）	MCPA ナトリウム塩液剤を利用した麦類分野におけるカラスノエンドウ防除 35* ○齊藤 良文，小林 庸輔，菅沼 丈人（石原産業（株））	赤坂 舞子（宇都宮大学）
10:45	正確に凶解されてこなかったイネ科多年生植物サヤカグサ (<i>Leersia sayanuka</i> Ohwi) 2 ○森田 弘彦（元公財日本植物調節剤研究協会，元秋田県立大学）		水稲乾田直播栽培におけるフロルピラウキシフェンベンジル乳剤による帰化アサガオ類の除草効果 19* ○辻川 幹太 ¹ ，大野 礼成 ² ，岩渕 哲也 ¹ ，山口 修 ¹ （ ¹ 福岡県農林業総合試験場 筑後分場， ² 福岡県南筑後普及指導センター）		茎葉処理除草剤を無人航空機散布した際の飛散リスク評価方法の確立とリスク低減方法の探索① 36 ~散布液の可視化による検討~ ○瀬古 隆司，小山 裕明（BASF ジャパン株式会社 アグロソリューション事業部 開発部 ASF 成東）	
11:00	有機栽培水田における雑草生育の時系列モデル -空間的異方性を考慮して- 3* ○岩本 啓己 ¹ ，渡邊 修 ² ，井上 高宏 ³ （ ¹ 所属なし， ² 信州大学農学部， ³ 株式会社田んぼの天使）		長野県のコムギ作におけるオオブタクサの出芽生態と数種の除草剤による防除効果 20 ○宮原 薫 ¹ ，宮入 友理 ² ，青柳 達矢 ³ ，赤森 賢二 ⁴ ，丸山 翔太 ¹ （ ¹ 長野県農業試験場， ² 長野県長野農業農村支援センター， ³ JA全農長野， ⁴ クミアイ化学（株））		茎葉処理除草剤を無人航空機散布した際の飛散リスク評価方法の確立とリスク低減方法の探索② 37* ~ベンタゾン液剤を例に~ ○小山 裕明，瀬古 隆司（BASF ジャパン株式会社 アグロソリューション事業部 開発部 ASF 成東）	
11:15	エノコログサ種子表面のプラント・オパールは水栓の役割をする 4* ○稲子 莉奈，榊原 拓海，稲垣 栄洋（静岡大学）	木幡 裕介（農研機構東北農業研究センター）	長野県における雑草イネの出芽動態に基づく代かき前の水管理方法および代かきによる効果的な防除法 21* ○丸山 翔太，宮原 薫，青木 政晴（長野県農業試験場）	高間 梨央（農研機構植物防疫研究部門）	水田におけるグリホサート抵抗性ヒメイヌビエに有効な防除技術の検討 38* ○杉浦 千裕，柏木 啓佑，森崎 耕平，伊藤 幸司（愛知県農業総合試験場）	内野 彰（農研機構中日本農業研究センター）
11:30	鳥取県の飼料トウモロコシ畑におけるツノアイアシの発生実態 5 ○福見 尚哉（鳥取県東伯農業改良普及所）		水田雑草「ヒレタゴボウ」の三重県における発生実態と出芽動態 22* ○大野 鉄平 ¹ ，太田 丹奈 ¹ ，佐藤 恒亮 ¹ ，山吉 咲綺 ^{1,2} （ ¹ 三重県農業研究所， ² 三重県伊賀地域農業改良普及センター）		トリアファモン・ベンゾピシクロン混合剤のイヌビエに対する除草効果（第1報） 39* ○酒井 悠介，金安 洋典，小柳 弘（株式会社エス・ディー・エス バイオテック）	
11:45	カラムシの植え方の違いによる萌芽率および活着率の比較 6* ○宗近 眞子 ¹ ，水口 亜樹 ¹ ，石丸 香苗 ¹ ，稲垣 栄洋 ² （ ¹ 福井県立大学， ² 静岡大学）		水田雑草「ヒレタゴボウ」の要防除期間と防除技術の検討 23* ○大野 鉄平 ¹ ，太田 丹奈 ¹ ，山吉 咲綺 ^{1,2} （ ¹ 三重県農業研究所， ² 三重県伊賀地域農業改良普及センター）		トリアファモン・ベンゾピシクロン混合剤のイヌビエに対する除草効果（第2報） 40* ○酒井 悠介，金安 洋典，小柳 弘（株式会社エス・ディー・エス バイオテック）	
昼休み／各種委員会						
13:00 ~ 14:00	ポスター会場（SASTec3階）ポスター発表コアタイム（奇数番）、展示説明					
休憩・移動（10分）						

14:10	7*	有機農業における耕起と緑肥の利用が植生の多様性とバイオマス生産力に与える影響 ○宮川 歩, 岩崎 泰永 (明治大学農学部)	好野 奈美子 (農研機構東北農業研究センター)	24*	茨城県県南地区の水稻本田内におけるナガエツルノゲイトウ防除体系の確立 第3報 定着・拡大圃場における対策2年目 ○雨宮 史典 (協友アグリ株式会社)	岩本 啓己	41*	実生を用いたヒエ属水田雑草の除草剤抵抗性検定法の確立と福島県浜通り地方における抵抗性発生実態の解明 ○吉川 学 ^{1,3} , 内野 彰 ² , 岩上 哲史 ³ , 小林 浩幸 ³ (1福島県農業総合センター浜地域研究所, 2農研機構・中日本農業研究センター, 3農工大院)	古山 千恵 (日本植物調節剤研究協会)
14:25	8*	野生イネ <i>Oryza punctata</i> の日本国内への定着可能性に関わる形態の調査 ○大島 理暉, 杉田 未来, 小林 浩幸, 赤坂 舞子 (宇都宮大・雑草管理教育研究センター)		25*	茨城県県南地区の水稻畦畔におけるナガエツルノゲイトウ防除体系の検討 ○雨宮 史典 ¹ , 尾上 達哉 ² (1協友アグリ株式会社, 2株式会社エス・ディー・エス バイオテック)		42*	水稻用初期除草剤ピラクロニル・ジメタメトリン拡散粒剤 (先陣 [®]) の移植水稻での作用特性 ○山本 瑛子, 野村 博, 山本 真誠, 藤田 彩子, 内田 孝行 (協友アグリ株式会社)	
14:40	9*	ナガエツルノゲイトウのシュートから発生する葉原基および腋芽の節位別の形態観察 ○植田 夏実 ¹ , 井原 希 ¹ , 吉村 泰幸 ² , 小荒井 晃 ¹ (1農研機構植物防疫研究部門, 2農研機構農業環境研究部門)		26*	柑橘園の雑草管理におけるグランドカバープランツの活用可能性 ○藤井 百花 ¹ , 藤本 敬胤 ² , 稲垣 栄洋 ¹ (1静岡大学, 2山口県農林総合技術センター)		43*	土地改良、耕作回数、除草剤使用有無が日本の亜熱帯地域の水田に生育する植物の種組成および種数に与える影響 ○安野 凜 ¹ , 高岸 慧 ² , 山田 晋 ² (1東京農大・院農学, 2東京農大・農学)	
14:55	10*	静岡県内の茶園における雑草植生の周年調査 ○曾根 大輔, 芳賀 一 (静岡県病害虫防除所)	宮浦 理恵 (東京農業大学)	27	乾田直播を用いた田畑輪換によるダイズ作の難防除雑草「帰化アサガオ類」の総合防除の検討 ○大野 礼成 ¹ , 辻川 幹太 ² , 山口 修 ² , 岩淵 哲也 ² (1福岡県筑後農林事務所南筑後普及指導センター, 2福岡県農林業総合試験場筑後分場)	丸山 翔太 (長野県農業試験場)	44	ダイズとヒロハフウリンホオズキの競合に及ぼす施肥深度と地下水位の影響—大型ポットを用いた試験から 本田 史也, 笠井 章嗣, ○三浦 励一, 大門 弘幸 (龍谷大・農)	東 建介 (エスベックミック(株))
15:10	11*	攪乱が生む雑草、雑草が生む攪乱: 人文社会科学からの雑草へのアプローチ試論 ○横山 詢 (東京大・院学際情報学府)		28*	水田用自動抑草ロボット「アイガモロボ [®] 」による雑草抑制効果と水稻生育への影響: 第3報 複数の生産者圃場における改良版小型ロボの実証結果 ○浅見 秀則 ^{1,2} , 中村 哲也 ³ , 藤井 宏美 ⁴ , 川嶋 桂 ⁴ (1農研機構・西日本農業研究センター, 2農研機構・植物防疫研究部門, 3株式会社 NEWGREEN, 4井関農機(株) 夢ある農業総合研究所)		45*	多年生雑草ヤブガラシの種内変異と繁殖特性に関する研究 ○神本 紅愛, 宮浦 理恵 (東京農大・国際食料)	
15:25	12	ナガエツルノゲイトウの植物片からの個体再生に対するストリゴラクトンの影響調査 山口 倫平, ○高橋 秀典 (東邦大・理)		29*	温暖地の大豆狭畦栽培におけるトリフルラリン乳剤の土壌混和処理による帰化アサガオ類防除効果: 第1報 茎葉処理剤を活用したマルチバルコウの体系防除 ○浅見 秀則 ^{1,2} (1農研機構・西日本農業研究センター, 2農研機構・植物防疫研究部門)		46	耕起と塩素酸塩粒剤処理体系によるスギナ防除効果とその季節変動 ○浅井 元朗 (農研機構・東北研)	
休憩・移動 (10分)									
15:50	S会場 (C3棟2階200教室) 会員総会 学会賞授賞式								
16:30 ~ 17:40	S会場 (C3棟2階200教室) 受賞者講演								
移動									
18:00	懇親会 (信大工学部生協)								

3月25日(火)						
9:00	受付：信大工学部 SASTec 3階					
	A会場 (C3棟1階103教室)	座長	B会場 (C3棟1階102教室)	座長	C会場 (C3棟1階101教室)	座長
9:20	13* 亜鉛イオンによる雑草の生育抑制効果 ○浅見 秀則 ^{1,2} , 岡本 光弘 ³ (農研機構・西日本農業研究センター, ² 農研機構・植物防疫研究部門, ³ 早川ゴム株式会社)	叶 戒玲 (信州大学)	30* 南東北地域の秋播き移植タマネギ栽培の問題雑草ネズミムギの蔓延実態と防除適期の解明 ○木幡 裕介 ^{1,2} , 浅井 元朗 ¹ (農研機構・東北農業研究センター, ² 東京農工大学大学院連合農学研究科・生物生産科学専攻)	市原 実 (静岡大学)	47 1 ha 規模大区画水田におけるFG剤(自己拡散型浮遊粒剤)のドローン散布と風上1辺畦畔散布の散布時間の比較 ~散布前作業から散布終了後作業までの総時間~ ○徐 錫元 ¹ , 嘉藤 久恭 ² (元)協友アグリ, ² 協友アグリ)	吉川 学 (福島県農業総合センター)
9:35	14 ROS マーカー測定装置 (ROS Field Master [®]) を用いた雑草の光合成系で発生する活性酸素の測定と, 光合成系に影響を及ぼす生理活性物質の探索 ○藤井 義晴 ¹ , 早乙女 孝行 ² , 竹下 勇輝 ² , 三宅 親弘 ³ (鯉淵学園, ² 分光計器(株), ³ 神戸大学)		31 マメアサガオおよびマルバアメリカアサガオ種子の加湿処理における吸湿特性 ○石岡 徹, 浅見 秀則 (農研機構・西農研)		48* イヌホタルイ (Schoenoplectiella juncooides) の葉齢進展にもとづく機械除草効果の推定 ○高間 梨央 ¹ , 福田 モンラウィー ¹ , 今泉 智通 ² , 小荒井 晃 ¹ (農研機構・植物防疫研究部門, ² 農研機構・九州沖縄農業研究センター)	
9:50	15 コナギ埋土種子の光発芽反応は田植え時期を境に促進から抑制に切替わる ズオン ヒュン タイ ¹ , 田副 久仁子 ¹ , 藤崎 琴奈 ¹ , 吉岡 俊人 ¹ , 中村 哲也 ² (新潟食農大・食料産業, ² 株式会社 NEWGREEN)		32 マルバルコウおよびホシアサガオ種子の加湿処理における吸湿特性 ○石岡 徹, 浅見 秀則 (農研機構・西農研)		49 大気圧プラズマを用いたイヌビエとスズメノカタビラの発芽制御 ○松尾 充啓 ¹ , 中村 悠人 ¹ , 清水 皓規 ¹ , 大西 裕 ¹ , 眞銅 雅子 ² , 高木 大輔 ¹ , 富永 達 ³ , 寺林 敏 ¹ (摂南大・農学部, ² 大阪工大・工学部, ³ 京都大学)	
10:05	16 南東北の畑地に発生するオヒシバと他地域集団との発芽特性の比較 ○宮浦 理恵 ¹ , 丸尾 俊貴 ¹ , 浅井 元朗 ² (東京農大・国際, ² 農研機構・植防研)	三浦 励一 (龍谷大学)	33 寒地型芝生内におけるメタミホップのスズメノヒエ防除 ○三浦 豊, 湯山 将輝 (丸和バイオケミカル株式会社)	泉 真隆 (京都大学)	50 Potential Uses of Pink Swamp Mallow (<i>Abelmoschus sagittifolius</i>) Root in Weed Management ○Nguyen Phuong Mai ¹ , Tran Dang Xuan ^{1,2,3,4} (広島大学大学院先進理工学研究所融合理工学プログラム, ² 広島大学 IDEC 研究所 プラネタリーヘルス・イノベーション科学センター (PHIS), ³ 広島大学大学院スマート社会創造研究科スマート農業学部, ⁴ 広島大学大学院統合生命科学研究所生物資源科学専攻)	渡邊 寛明 (日本植物調節剤研究協会)
10:20	17 南東北産オヒシバの地上部形態と出穂特性の比較 ○宮浦 理恵 ¹ , 吉川 遥 ¹ , 赤堀 智哉 ¹ , 浅井 元朗 ² (東京農大・国際, ² 農研機構・植防研)		34* 茨城県県南地区での水稲における雑草イネ防除対策の検討 第2報 ○雨宮 史典 (協友アグリ株式会社)		51 除草剤連用畦畔と使用中止した畦畔の出現雑草の特徴 ○大場 伸一 ¹ , 藤井 義晴 ² , 本林 隆 ³ (大場技術士事務所, ² 鯉淵学園農業栄養専門学校, ³ 東京農工大学)	
10:35	閉場				52* 環境にやさしく、雑草を減らす~コーヒー豆かすを使い雑草を生えなくしたい~ ○茂木 杏珠, 大矢 樹里 (山脇学園中学校・高等学校)	
休憩・移動 (10分)						
11:00 ~ 12:00	ポスター会場 (SASTec3階) ポスター発表コアタイム (偶数番)、一般公開 展示説明					
昼休み/各会場 各種委員会 /ランチョンセミナー (S会場)						
13:10	S会場 (C3棟2階200教室) 一般公開 ミニシンポジウム					
14:40	休憩 (10分)					
14:50	S会場 (C3棟2階200教室) 若手の会 ミニシンポジウム					
16:10	終了					

ポスター発表 演題・発表者（説明者）一覧

※発表者に○を付しています。

※講演番号の下に*が付された発表は、ベストポスター賞の選考対象（若手による発表）です。

奇数番号コアタイム 3月24日(月) 13:00～14:00		偶数番号コアタイム 3月25日(火) 11:00～12:00	
P01 *	出芽時期がゴルフ場由来スズメノカタビラ系統の形態や出穂特性に及ぼす影響 ○荒木 美鈴 ¹ , 三浦 豊 ² , 麻生 秀徳 ² , 小林 浩幸 ¹ (1宇都宮大・雑草管理教育研究センター, 2丸和バイオケミカル株式会社)	P02 *	素朴な、あまりにも素朴な植物文化史観（への抵抗）：「雑草と日本（人／文化）」論の整理を通して ○横山 詢（東京大・院学際情報学府）
P03 *	マツヨイグサ属3種の種子と蒴果の構造比較 ○泉 真春 ¹ , 大岡 千紗 ¹ , 稲垣 栄洋 ² (1静岡大学雑草サークル, 2静岡大学農学部)	P04	特定外来生物オオバナミズキンバイの生育に及ぼす遠紫外線の影響 青木 友花 ¹ , 内藤 敬祐 ² , ○高橋 秀典 ¹ (1東邦大・理, 2ウシオ電機株式会社)
P05	帰化アサガオ類の主茎はどの部位がつるになるか ○小木曾 優紀 ^{1,2} , 星 風吹 ³ , 赤坂 舞子 ^{1,2} , 小林 浩幸 ^{1,2} (1農工大院・連合農学研究科, 2宇都宮大・雑草管理教育研究センター, 3公財日本植物調節剤研究協会)	P06 *	物体検出用 AI による路傍に発生した外来植物検出モデルの作成 ○加藤 成剛, 渡邊 修（信州大・農）
P07 *	農地エリアにおける多地点収集画像と深層学習による外来雑草検出モデルと分布マップの作成 ○滝沢 佳大, 渡邊 修（信州大・農）	P08 *	中国産緑化種子に含まれるヨモギ属不明種の定着状況と候補種の特定 ○北 絢斗 ¹ , 高田 順 ² , 下野 嘉子 ¹ (1京都大・院農学, 2秋田自然史研究会)
P09 *	集団遺伝学的アプローチによる水田雑草オモダカの繁殖特性の推定—作用点抵抗性の発生パターンが異なる東西群間の比較— ○宮井 駿 ¹ , 一箭 翼 ² , 内野 彰 ³ , 下野 嘉子 ¹ (1京都大・院農学, 2京都府農林水産技術センター農林センター丹後農業研究所, 3農研機構・中日本農業研究センター)	P10 *	輸入栽培用種子における雑草種子の混入実態の解明 ○角本 柚香, 黒川 俊二, 下野 嘉子（京都大・農学）
P11 *	アサガオとアメリカアサガオの競合力の違い ○櫻井 優香里, 品川 準哉, 黒川 俊二（京都大・農学）	P12 *	クス繊維の簡易な抽出方法の検討 ○宗近 眞子 ¹ , 水口 亜樹 ¹ , 石丸 香苗 ¹ , 村井 龍彦 ² , 稲垣 栄洋 ³ (1福井県立大学, 2大井川葛布工房, 3静岡大学)
P13 *	大麦栽培における選択性除草剤の生育期茎葉散布によるカラスムギ防除の可能性 ○日向野 拓海 ¹ , 淵澤 美聡 ^{1,2} , 小林 浩幸 ¹ (1宇都宮大・雑草管理教育研究センター, 2栃木県)	P14 *	UAV 空撮画像と深層学習を用いた大豆圃場の雑草検出モデルの作成と評価 ○加藤 遼大, 渡邊 修（信州大・農）
P15 *	長野県における異なる刈り取り時期がアレチウリ (<i>Sicyous angulatus</i> L.) の群落形成に与える影響 ○重政 海斗, 渡邊 修（信州大・農）	P16 *	ダイカンドラをグラウンドカバープランツとして利用した水田畦畔管理技術の検討 ○岩本 百合香, 森川 信也（大阪府立環境農林水産総合研究所）
P17 *	宇都宮市街の未利用国有地の植生解析に基づく雑草管理技術の開発 ○杉田 未来 ¹ , 高澤 亜美 ² , 松宮 陽平 ² , 上野 真宜 ³ , 小林 浩幸 ¹ (1宇都宮大・雑草管理教育研究センター, 2日産緑化(株), 3日産化学(株))	P18	遠紫外線のナガエツルノゲイトウ及びオオバナミズキンバイへの照射効果とオフグリッド機の開発 ○内藤 敬祐 ¹ , 石倉 明 ¹ , 四方 翔一朗 ¹ , 井原 希 ² , 植田 夏実 ² , 小荒井 晃 ² (1ウシオ電機株式会社, 2農研機構・植物防疫研究部門)
P19 *	The Potential Biological Control of Summer Weed, <i>Eleusine indica</i> by Weed Predation by Pill bugs (<i>Armadillidium vulgare</i>) in Tea Nurseries ○Pranaasri Niken Nabilaputri ^{1,2} , 市原 実 ² , 山下 雅幸 ² (1岐阜大学, 2静岡大学)	P20	茶園用除草機による茶園うね間および樹冠下の効果的な除草時期および除草頻度 ○市原 実 ^{1,2} , 内山 道春 ² , 牧田 英一 ² , 山根 俊 ³ , 雪丸 誠一 ⁴ , 青山 利治 ⁴ (1静岡大・農, 2静岡農林技研, 3静岡県庁, 4(株)寺田製作所)
P21	耕起時期がスズメノテッポウの発生および形質に及ぼす影響 —初冬直播き開発のための基礎研究— ○稲垣 栄洋 ¹ , 秋和 満 ¹ , 伊藤 蘭 ¹ , 下野 裕之 ² (1静岡大学, 2岩手大学)	P22 *	輸出農作物に混入した野生イネ <i>Oryza punctata</i> の検出技術の開発 ○大島 理暉, 小林 浩幸, 赤坂 舞子（宇都宮大・雑草管理教育研究センター）

日本雑草学会 第 64 回 大会運営委員会

大会運営委員長	渡邊 修 (信州大学学術研究院農学系)
大会幹事	青木 政晴 (長野県農業試験場)
運営委員	宮原 薫 (長野県農業試験場)
	丸山 翔太 (長野県農業試験場)
	松橋彩衣子 (農業・食品産業技術総合研究機構植物防疫研究部門)
	内田 孝行 (協友アグリ株式会社)
	堀口 利尚 (全国農業協同組合連合会長野県本部)
	岩石 真嗣 (自然農法国際研究開発センター)
	叶 戎玲 (信州大学学術研究院農学系)
大会担当庶務幹事	早川 宗志 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)
広報担当庶務幹事	松尾 光弘 (宮崎大学農学部)

助 成

公益財団法人ながの観光コンベンションビューロー

協 賛

クroppライフジャパン (旧 JCPA 農薬工業会)

後 援

長野県

JA 長野県グループ

長野県植物防疫協会

長野県農業共済組合

長野県農薬卸商業協同組合

長野県農業機械商業協同組合

長野県酒造組合

日本植物調節剤研究協会関東支部

長野県主要農作物生産に係る難防除雑草対策会議